



司
第 千 七 号

法制課

114
A2523

明治
大臣

参
議

明治六年九月十八日

大正十一年四月
大隈侯爵郵寄贈

法制課長

別紙司法省上申區裁判所許詔假法則ノ儀審案
候慶凡ソ聽詔ハ區裁判所ヲ以テ咽喉トナシ其
件ノ輕重ヲ以テ權限ニ因リ上等裁判所ニ送
シ審判セシメ候儀ニ付先ツ區裁判所ヲ以テ原
トシユード許詔法ニ因リ創設相成至当ノ儀ニ
候間其本体ノ趣意ニ於テハ曩ニ御聞濟ニモ相

区裁判所改設法則ニ付
明治六年九月十八日



成候處其之ヲ新設布置スルニ至リ候テハ其費用官民ノ別及其費額ノ計莫ラモ審ニセサル可カラス規則中手数料其他ノ費用ヲ原被告人ニ徵スル意モ相見候得ハ右區裁判所ノ用度ハ遠西各國ノ制ノ如ク一切其本人ヨリ徵收スル所ノ者ヲ以テ之ニ充候譯ニテ素ヨリ官全ヲ仰キ候筋ニハ無之候得共一縣下凡ソ五ヶ所ヲ建設スルト見テ之ヲ全國ニ及ス時ハ三百餘所ニ下ラス此費用幾許之ヲ民ニ取リ候時ハ年ニ若干ハ全額ヲ一般人民ノ身上ヨリ増出セシムル儀

一テ各自カニ生スル所ト官ニ納ムル額ト其平均カ果シテ如何有之哉凡ソ此利害ヲ辨明セシトスルニハ先ツ全國ニ布置セントスル區裁判所ノ數ヲ算定シ一所ヲ設立スル費額幾許積リ全國ニ至リ金何程之ニ從事スル職負何人此給料一切ノ用度幾許合テ幾許ノ費額ヲ要スルト見据而シテ一區裁判所ニ徵收スル手数料分一全幾許全國併テ幾許前キノ費額ト計較過不及如何ヲ極メ候テ初テ不拔ノ基礎モ可相立今其大体ノ目的不相立候テハ終ニ會計紊乱ノ憂ヲ

生スハク且各縣支廳ヲ區裁判所ニ引直シ候モ
ノト東京警視出張所トテ以テ先ツ此規則ヲ踐
行セシムルトノ趣意ニハ有之候得共其費額人
員ニ差響候ハ只多寡輕重ノ差アルノミニテ同
様ノ事ニ有之旁一應左ノ通御指令相成右等精
細取調上申相成候上ニテ確ト御議判被為在度
仍テ供高議候也

御指令案

伺ノ趣全國ニ布置スル區裁判所ノ數凡何ケ
所一ケ所ヲ建設スル費額幾許是ニ從事スル

職員年費幾許並ニ之民ニ徵收スル手数料
其他幾許差引過不足有之候節ハ之ヲ何ニ取
リ供シ候等明細取調更可伺出候事

